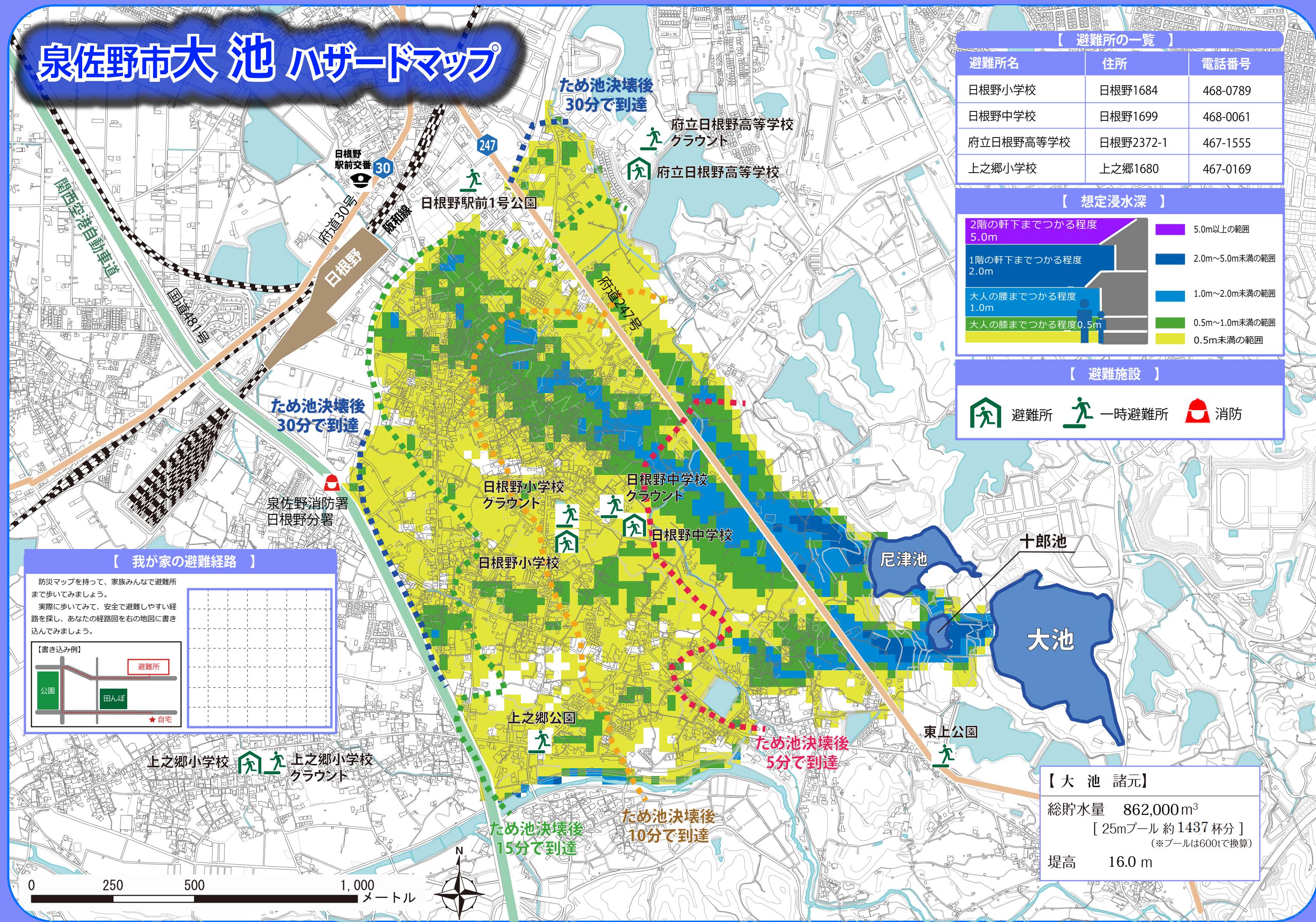


# 泉佐野市大池 ハザードマップ



# 大池 ハザードマップ

ハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壟する恐れのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供するものです。また、住民のみなさんがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上に取り組まれることを目的としています。



※空欄に、学校や職場などあなたの緊急時の連絡先を書き込みましょう

緊急時の連絡先	泉佐野市役所	072-463-1212	その他
	泉佐野警察署	072-464-1234	
	泉州南消防組合泉佐野消防署	072-469-0119	
	泉佐野市上下水道局	072-467-2800	
	りんくう総合医療センター	072-469-3111	

わが家の防災メモ	わが家の避難場所	私が持つべき防災用具
	家族の集合場所	
	緊急時の連絡先	
	かかりつけの病院	

□ろうそく・マッチ・ライター	□貴重品	□雨具
□懐中電灯	□食料品	□
□救急医薬品	□保安具	□
□飲料水（1人1日3リットルが目安）	□携帯ラジオ	□
□衣類・紙おむつ・生理用品	□筆記用具	□



## 大雨・洪水に関する情報

気象情報 の入手先 → PCから : <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>  
雨量情報 携帯から : <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

## もしも、ため池の堤防が壊れたら

### ▪ はん濫シミュレーションについて

本ハザードマップ作成にあたり、万が一の事態でため池が決壟した場合、最大でどの程度の被害範囲となるかを知るために、最悪の状況を想定した被害予測を行いました。

地図上では、想定される最大の浸水範囲と深さを示しています。

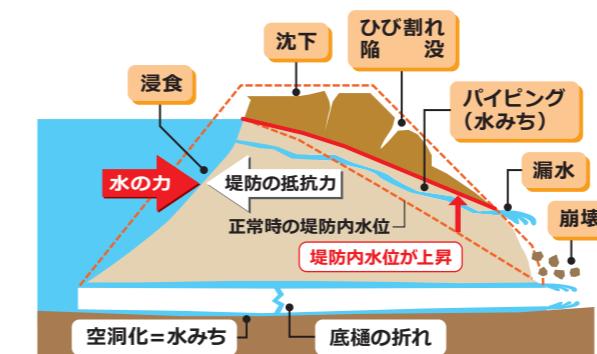


### ため池決壟想定イメージ



大規模地震により堤防が破損、大雨で増水  
大雨などでため池の水位低下が困難  
亀裂や堤防前面の滑落など  
破損した堤防が貯水に耐え切れず‘決壟’  
堤防破損箇所が脆くなり水が土砂とともに一気に押し流される。

### ▪ こんなとき、ため池が危ない !!



#### 大雨時

- ・急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- ・漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- ・堤体が陥没し、漏水が生じた場合

#### 地震時

- ・堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

※地震情報は、テレビ、ラジオ、メールなどで入手できます。なお、大池では、レベル2と呼ばれる大きな地震に対しても耐震性を有していることが大阪府の調査によって明らかにされています。

## 災害用伝言ダイヤル(171)

災害用伝言ダイヤル(171)は、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間で、伝言の録音・再生をすることができます。

### 伝言の録音

1 7 1 + 1 + 被災地の人の電話番号  
(市外局番から) ▶ 録音

### 伝言の再生

1 7 1 + 2 + 被災地の人の電話番号  
(市外局番から) ▶ 再生

「171」をダイヤルし、ガイダンスに従って伝言の録音・再生をしてください。

## 市からの避難に関する情報(避難勧告等の情報)

気象状況

気象庁が発表する情報

### 大雨の数日～約1日前

### 大雨の半日～数時間前

### 大雨の数時間～2時間程度前

大雨となる

大雨が一層激しくなる

広い範囲で数十年に一度の大雨

数日後までに警報級の現象発生の可能性が予想され、大雨の可能性が高くなる。

雨が降り始める

雨が強さを増す

警報級の可能性 天気予報の発表地域ごとに発表

大雨注意報 市町村単位で発表

大雨警報

市町村単位で発表

大雨特別警報  
市町村単位で発表

### 気象情報(随時)

・気象状況の変化をより詳しく提供

警報・注意報  
・危険度の高まる時間帯を色分けし発表  
・市町村単位で発表



大雨警報・洪水警報の危険度分布で、危険度が高まる

### 記録的短時間大雨情報

土砂災害警戒情報

重大な災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状態

重大な災害が既に発生してもおかしくない非常に危険な状態  
これまでに経験したことのない大雨となり、重大な危険が差し迫った異常事態

### 避難準備・高齢者等避難開始

避難の準備を開始する必要があるときに発令

### 避難勧告

避難を開始する必要があるときに発令

### 避難指示

災害発生の危険が切迫しているときに発令

市は、大雨などによって、災害の危険性を察知したら、防災無線や防災メール、パソコンなどを通じて住民の皆さんに避難情報をお知らせします。大雨のときなど、このような避難情報が発表されたら、すぐに、避難行動を行いましょう。



### 避難勧告等の情報と伝達経路